



# 松ヶ崎づくり計画

見直し版

歴史と景観に恵まれた松ヶ崎を  
道の駅を生かして広めたい

平成31年1月  
松ヶ崎地区  
公民館

# 歴史と景観に恵まれた松ヶ崎を 道の駅を生かして広めたい ～松ヶ崎づくり計画（見直し版）～

## もくじ

1	松ヶ崎づくり計画（見直し版）について	P 1
2	松ヶ崎はこうありたい（行動計画）	P 2～12
3	参考資料	
(1)	こんなことをやってきた（松ヶ崎づくりの歩み）	P13～14
(2)	松ヶ崎づくり計画見直し委員会名簿	P15
(3)	策定経過	P16
	あとがき	P17

## 1 松ヶ崎づくり計画（見直し版）について

松ヶ崎づくり計画（計画期間：H25～H34 年度）は、平成 25 年度に策定した「初版」の考え方に沿って、これからの中後期のために、平成 30 年度にわたしたちが考え、意見を出し合っ、行動計画の見直しを行いました。

わたしたちは、これまで計画に基づいて地域づくりに取り組んできましたが、新しいことへの挑戦や既存計画の充実を図る必要がありました。

今回の行動計画の見直しによって、行政や関係機関と協働し、力を合わせ、住みよい松ヶ崎を目指して松ヶ崎づくりを進めていきます。

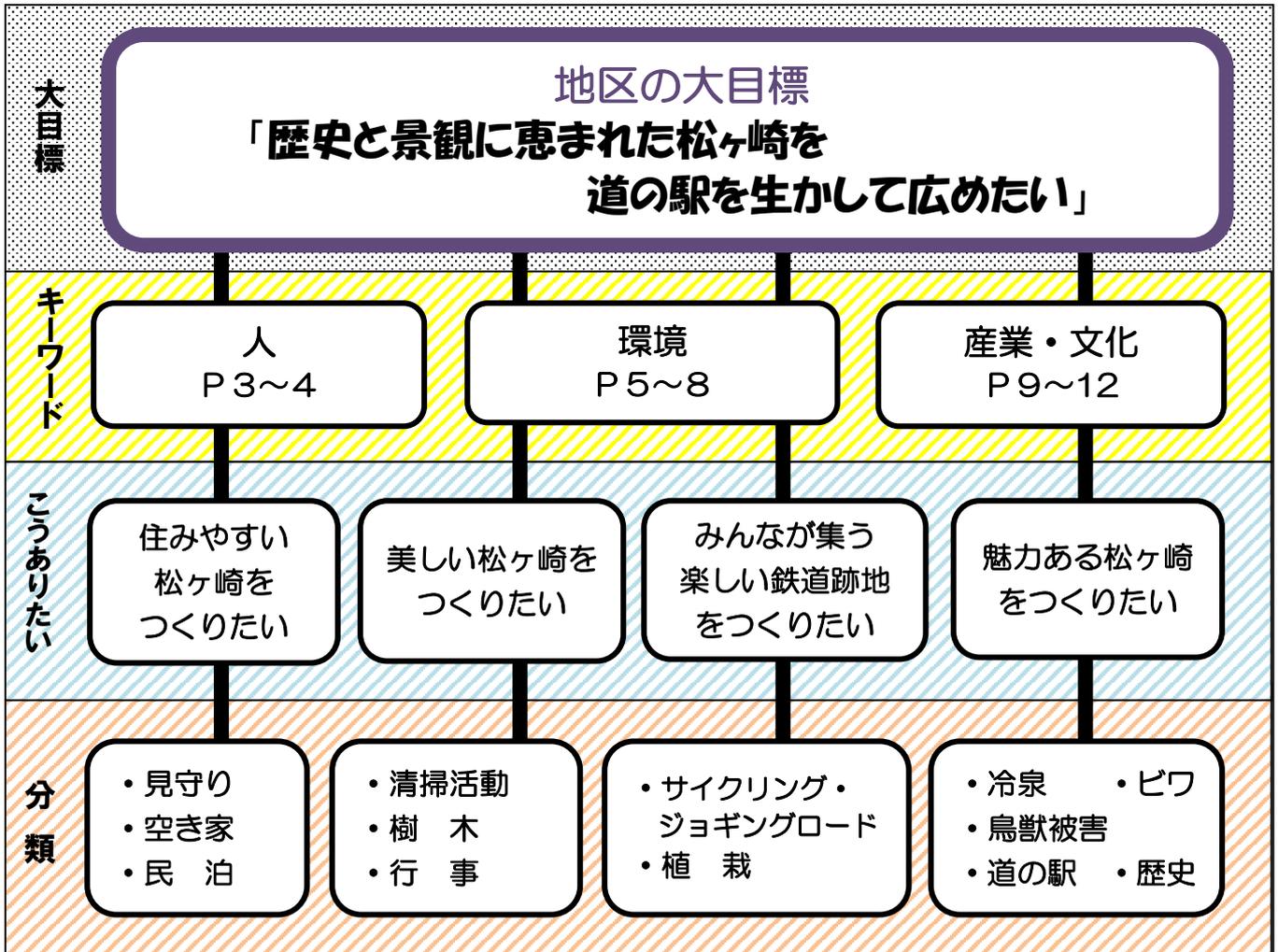


▲ H25 年度松ヶ崎づくり計画（初版）  
策定委員会



▲ H30 年度松ヶ崎づくり計画（見直し版）  
策定委員会

## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）



## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）

キーワード	こうありたい	分類	だれが		
			地域・団体名・市・県・国		
人	<p>住みやすい松ヶ崎をつくりたい</p>   <p>▲ 見守り活動(さわやかあいさつ運動)</p>  <p>▲ 防災訓練</p>	見守り	<p>松ヶ崎地区公民館 各振興会 松ヶ崎小学校 PTA 民生委員 地区内の店舗</p>		
			市	土木課	
				福祉課	
				総務課	
空き家	松ヶ崎地区公民館 各振興会	民泊	松ヶ崎地区公民館		

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目) 平成25~27年	中期(4~6年目) 平成28~30年	後期(7~10年目)	
<p>○地域で子どもを見守る体制をつくる</p> <p>○安全確保のために、通学路の点検及び樹木伐採をする</p>			<p>※1 松ヶ崎地区の通学路につきましては、これまで2回の通学路緊急合同点検を実施しており、その際、国道の歩道上に雑草が繁茂しているとの指摘を受けているところです。その対応といたしましては国土交通省が維持管理業者に委託し、定期的に除草を実施しているところですが、夏場は草の伸びが速いため、除草回数を増やすなどの対応を要望いたします。</p> <p>※2 道路の標識につきましては、規制・指示・警戒・案内など4種類ありますが、通学路の標識は警戒標識にあたり道路管理者が設置することとなっておりますので、国土交通省へ要望いたします。</p> <p>※3 ガードレールなどの交通安全施設設置につきましては、通学路緊急合同点検において要望を頂いておりますが、カラー舗装につきましても通行車両の注意喚起を促すため、大変有効であると思っておりますので、ガードレール設置を含め、要望いたします。</p>
○若い世代をもっと地域へ呼び込み、世代間の交流を増やす			
○独居老人への声掛け運動を推進し、協力して助け合う松ヶ崎にしてい			
○自主防災組織の活用を推進する			
○買い物弱者の対策を考え、実行する			
○安全確保のための通学路の草刈について、国土交通省へ要望します ※1			<p>※4 現在の見守りネットワークは、社会福祉協議会が中心となり、市福祉課、民生委員・児童委員、振興連と連携して要援護者名簿を作成し活動しています。見守りの活動においては、地域住民の協力が不可欠であるため、民生委員・児童委員と連携した活動ができるように、市福祉課も関係機関と協議・協力して参ります。</p>
○子どもたちの安全のための通学路表示の看板を設置について、国土交通省へ要望します ※2			
○子どもたちの安全のための設備の設置について、国土交通省へ要望します ※3			
○社会福祉協議会の見守りネットワークに地域も参加をお願いしたく協力します ※4			<p>※5 鹿児島県防災センターの事業において、防災アドバイザーの派遣事業がございます。派遣のためには、地区からの派遣要請書を提出していただく必要がございますので、総務課安心安全係までご相談ください。</p> <p>※6 松ヶ崎地区においては、宮崎小路及び辺田消防庫敷地内、冷蔵庫団地に防災無線のスピーカーを設置しております。また、防災ラジオを各家庭に配布し、防災に関する情報の発信を行っておりますので、特定集落内放送施設に関しましては、各振興会が独自に設置しているところもございます。こうした状況から、設置済み地区との公平性が確保できないことから、設置することは困難だと考えます。集落内放送施設の設置を希望する場合は、市民課相談係において費用の3分の1を補助する制度がございますのでご活用ください。</p>
○防災意識を高めるための防災アドバイザーに派遣について、要請をしていただければ、対応いたします ※5			
○防災用の集落内放送施設を設置することについては、他地区との公平性が確保できないため、設置は困難ですが、集落内放送施設の設置の補助(市民課相談係所管)がございます ※6			
○空き家を有効活用し、移住者を受け入れる	○住民の意向調査実施について、市へ要望・協力依頼を行う		
○教育旅行・民泊の受入家庭を増やす			

## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）

キーワード	こうありたい	分類	だれが	
			地域・団体名・市・県・国	
環境	<p>美しい松ヶ崎をつくりたい</p>  <p>▲ 愛校作業</p>	清掃活動	松ヶ崎地区公民館 各振興会 松ヶ崎小学校 PTA	
			樹木	松ヶ崎地区公民館 各振興会 松ヶ崎小学校 PTA
		市		水産商工観光課
		行事	 <p>▲ 日の丸発祥の記念碑</p>	松ヶ崎地区公民館
市	社会教育課			

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目) 平成25~27年	中期(4~6年目) 平成28~30年	後期(7~10年目)	
<p>○道の駅や公民館周辺を定期的に清掃する</p> <p>○通学路などの降灰を除去するために、貸し出し用のロードスリーパーを導入し、灰に負けない松ヶ崎に</p>	<p>○道の駅周辺や公民館周辺を定期的に清掃する</p> <p>○通学路などの降灰を除去するために、貸し出し用のロードスリーパーを活用・管理していく</p>		<p>※7 国道沿いであり、伐採作業では高所作業が必要となりますので、土木課を通じて造園事業者の方に作業をしていただく予定でございます。</p> <p>※8 松ヶ崎地区においては、隣接地に『近代造船発祥の地・国旗日の丸のふるさと 記念碑』があり、国旗の掲揚は地域の活性化と地域住民の郷土愛のシンボル等として意義があるものと考えます。 そこで、今後松ヶ崎地区公民館において、国旗掲揚台設置場所や掲揚台の仕様等について(案)を作成していただき、事業の実施方法や設置場所等について協議させていただきたいと考えております。</p>
<p>○地元の特徴的な樹木を調査し、発信していく</p> <p>○クロマツがうまく育つ方法を研究し、植樹する</p> <p>○松ヶ崎に来た人がクロマツに名前をつけて植樹することができる場所をつくる</p>	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>(松くい虫に対応できる松ができない。ヘゴは弱い木であり、山にあるヘゴは大きくなっており育成が難しいため削除)</p>	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	
<p>○松ヶ崎の景観整備のための小学校周辺のクロガネモチ伐採を近日中に対応する予定です ※7</p>			
<p>○国旗掲揚台の設置を要望する</p>			
<p>○国旗掲揚台設置について、今後、事業の実施方法や設置場所等を協議させていただきます ※8</p>			

## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）

キーワード	こうありたい	分類	だれが
			地域・団体名・市・県・国
環境	<p>みんなが集う楽しい鉄道跡地をつくりたい</p>  <p>▲ 鉄道跡地</p>	サイクリング・ジョギングロード	松ヶ崎地区公民館
	 <p>▲ 植栽活動</p>		植栽

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目) 平成25~27年	中期(4~6年目) 平成28~30年	後期(7~10年目)	
<p>○鉄道跡に観光地をつくるために、特色ある新名称をつける</p>	—	—	
<p>○鉄道跡を道の駅を発着点とするサイクリングロード・ジョギングロードとして整備し、着地型観光を目指す。(工事完了まで保留)</p>			
<p>○サイクリングロード・ジョギングロードを訪れた人に文化財や歴史を紹介する案内板・マップを作成する</p>	<p>○サイクリングロード・ジョギングロードを訪れた人に文化財や歴史を紹介する案内板・マップを活用していく</p>		
<p>○桜・イチョウ・アジサイ・つわなど、四季の花々を植える</p>	<p>○鉄道跡地に四季の花々を植え、維持管理し、愛称をつける</p>		
<p>○お金になるような植物を植えて、事業の活動費をつくっていく</p>			
<p>○海側は眺めが良いように背の低い植物を植え、背の高い植物は山側に植える</p>	—	—	

## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）

キーワード	こうありたい	分類	だれが	
			地域・団体名・市・県・国	
産業・文化	<p>魅力ある松ヶ崎をつくりたい</p>  <p>▲ 道の駅</p>  <p>▲ 県下一周駅伝（料理振る舞い）</p>	冷泉	松ヶ崎地区公民館	
		ビワ	松ヶ崎地区公民館	
		鳥獣被害	松ヶ崎地区公民館	
		道の駅	松ヶ崎地区公民館 各振興会 女性学級	
			市	水産商工観光課

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1～3年目) 平成25～27年	中期(4～6年目) 平成28～30年	後期(7～10年目)	
○麓の「冷泉」を特産品にできるように販売し、販売する	○麓の「冷泉」の水質検査を行い、活用について検討する		※9 PC型の情報提供装置については、近々廃止する予定です。道の駅たるみずでは、Wifiによる道の駅SPOTを提供しており、お客様のスマートフォン等から市ホームページの閲覧が可能です。市のホームページに掲載する松ヶ崎地区の紹介ページの内容について、協議をさせていただきたいと考えております。
○ビワのオーナー制度をつくり、収穫や袋かけ体験を行うことで、ビワ街道の振興を図る			
○農作物を鳥獣の被害から守るよう、山林の手入れなどを自ら行い対策していく			
○特産品を開発し、道の駅と提携して販売していく	(ビワなどの特産品は個人で道の駅に持っていくため、他で活用する余裕が無い。特産品であるからいも団子などは、知っている人がいなくなっており、難しいため削除)		
○道の駅を会場にして地域のイベントを行い、松ヶ崎に人を呼ぶ			
○道の駅の利用者に対して、地元の食材を使った料理体験を開催し、食べてもらう			
○特産品開発や料理教室開催のため、地区公民館の調理室を改善するよう要望する	○特産品開発や料理教室開催のため、地区公民館の調理室を改善する		
○道の駅に松ヶ崎の名所の案内板やマップを設置する	○道の駅に松ヶ崎の名所の案内板の維持管理及び新たな看板の設置を検討する		
○市ホームページへ松ヶ崎地区の情報を掲載することについて、協力いたします ※9			

## 2 松ヶ崎はこうありたい（行動計画）

キーワード	こうありたい	分類	だれが	
			地域・団体名・市・県・国	
産業・文化	<p>魅力ある松ヶ崎をつくりたい</p>  <p>▲ 神子畢神社</p>  <p>▲ 鬼火焚き</p>	道の駅	松ヶ崎地区公民館 各振興会 女性学級	
			市	土木課
		歴史	松ヶ崎地区公民館 各振興会 松ヶ崎郷土史研究会	
			市	土木課 水産商工観光課

いつ、何をする			市役所関係課長等の見解
前期(1~3年目) 平成25~27年	中期(4~6年目) 平成28~30年	後期(7~10年目)	
<p>○休日に道の駅の駐車場が不足するため、増設するよう要望する</p> <p>○道の駅の前に海釣り公園をつくるよう要望</p>	<p>○安全確保のため、駐車場奥の木の伐採を要望する。</p> <p>—————</p> <p>(維持管理が難しく、要望が無いため削除)</p>		<p>※10 道の駅一帯の駐車場及び緑地帯につきましては、国土交通省の管理となっておりますので、伐採及び適切な管理を要望いたします。</p> <p>※11 国から譲与された里道等の取扱いについては、住宅地周辺の里道は土木課、農地周辺山間部の里道は農林課の所管ですが、太崎観音及びその周辺土地はどちらにも該当いたしません。参道整備については、隣接土地の所有者及び太崎観音関係者への協議・承認が必要と考えられます。整備につきましては、地元で取り組まれるということですので、従来どおり地元で取り組んでいただきますようお願いいたします。その中で市で協力できることがありましたら、ご相談ください。</p>
			<p>※12 本格的な災害復旧について国・県など関係機関に継続して要望しているところですが、人家裏や国道等の道路沿いなどが優先されているところがあります。また、現在は観光客等をはじめ通行される方々の安全が確保されない状況であるため、祠までの道についても本格的な整備を実施していないところであります。このような状況ではありますが、今後も通路沿いの草刈や伐採につきましては定期的の実施してまいりたいと考えております。</p>
<p>○「安全確保のため、道の駅駐車場奥の木の伐採について、国土交通省へ要望いたします ※10</p>			
<p>○地元の神社や文化財を大事にして、守り伝えていく</p> <p>○居世神社の広場を整備する</p>			
<p>○知識の豊富な人を育成し、史跡のガイドとして活用する</p>			
<p>○宇喜多秀家公潜居跡などの史跡への道を手入れする</p> <p>○宇喜多秀家公潜居跡などの史跡への道及び秀家公の家来の墓の工事を要望する</p>			
<p>○郷土芸能棒踊りを復活させ、保存会指導者・後継者を育成し発表の場をつくる</p> <p>○棒踊りを次世代へ伝えるためDVD等で記録を残す</p>			
<p>○歴史の舞台である早崎・咲花平を子どもたちに伝えていく</p>			
<p>○太崎観音及び忠魂碑への参道の整備については、長年地区住民の皆様に祀られている場所であり、地区住民が管理していると認識しています ※11</p>			
<p>○宇喜多秀家公潜居跡の祠までの道の復旧について、国・県へ継続して要望し、維持管理も継続してまいります ※12</p>			

# 松ヶ崎づくりの歩み

平成25年度～30年度

地区の大目標  
歴史と景観に恵まれた松ヶ崎を  
道の駅を生かして広めたい



松ヶ崎地区全戸アンケート、松ヶ崎検討会（公開講座）等を経て、「松ヶ崎づくり計画（初版）」が完成しました！

- ・松ヶ崎づくり計画の策定（市内5地区目）
- ・植栽活動の実施（公民館前花壇）
- ・PR看板の設置
- ・花見会



植栽活動・PR看板設置  
(H25年度)

- ・ゴミ集積庫の設置  
(麓地区3箇所)



花見会 (H25年度)



ゴミ集積庫の設置  
(H26年度)



郷土史研究会による  
ガイドツアー開催  
(H27年度)

過疎地域等  
集落ネット  
ワーク圏形  
成支援事業  
(総務省)

鉄道跡地の緑化  
・重機借上  
・花苗、肥料、  
添え木購入

レンタサイク  
ルシステムの  
構築  
・自転車、ヘル  
メット購入



観光マップ作成

H25年度

H26年度

H27年度



レンタサイクルシステム構築



観光マップ



宇喜多秀家公  
和歌看板設置

松ヶ崎 何かいい  
ことありそう巡回  
スポットづくり



郷土史研究会  
による待ち歩  
きガイドツ  
アーの開催  
・拡声器、案  
内人用衣装整  
備



道の駅イベント  
における地元料  
理のふるまい



地域文化・歴史の  
調査記録  
(郷土冊子作成)



見直し計画による松ヶ崎づくりへ

・植栽活動の実施  
(鉄道跡地)



植栽活動(H28年度)

・餅つき大会  
・グラウンドゴルフ  
大会



グラウンドゴルフ大会  
(H29年度)

・松ヶ崎づくり計画  
の見直し  
・総合防災訓練



防災訓練(H30年度)

H28年度

H29年度

H30年度

(2)松ヶ崎づくり計画見直し委員会名簿

No.	松ヶ崎地区公民館役職等	委員会職名	委員氏名
1	公民館長	委員長	久徳 洋一
2	公民館主事	副委員長	脇 栄一郎
3	大中野振興会長	委員	星原 正博
4	小中野振興会長	委員	久徳 豊美
5	上ノ村振興会長	委員	野宮 博
6	牛根麓振興会長	委員	村山 芳秀
7	消防第七分団長	委員	久保 和美
8	松ヶ崎小学校長	委員	永峯 光朗
9	松ヶ崎小学校教頭	委員	小池 美香
10	松ヶ崎小PTA会長	委員	脇 秀一
11	松ヶ崎小PTA副会長	委員	湊崎 浩一
12	松ヶ崎小PTA副会長	委員	神崎 昭
13	子ども会育成会長	委員	森木田 陵
14	松ヶ崎交通安全部会副会長	委員	久留 周一
15	なかよしクラブ会長	委員	上村 一美
16	麓地区民生委員	委員	村山 美登里
17	辺田地区民生委員	委員	森木田 ひふみ
18	公民館運営委員会	委員	榎並 良子
19	公民館運営委員会	委員	神崎 千恵子

### (3) 策定経過

主な取組	日付	会議の名称	参加者数
・計画を見直すことを組織決定	H30/5/29	松ヶ崎地区公民館総会	15名
・地域振興計画の説明及び経過説明 ・委員の増員について協議	H30/6/28	松ヶ崎づくり計画見直し準備委員会	14名
・行動計画の振り返り	H30/7/29	第1回見直し委員会	18名
・行動計画の振り返り	H30/8/23	第2回見直し委員会	16名
・新たに取り組みたいこと、さらに充実させたい行動計画について協議	H30/9/20	第3回見直し委員会	11名
・行動計画の確認 ・具体的な取組、要望事項等の班協議	H30/10/11	第4回見直し委員会	14名
・具体的な取組、要望事項等の協議 ・「だれが」の項目について協議	H30/11/8	第5回見直し委員会	15名
・行動計画案の確認 ・市への協力依頼項目の協議	H30/12/6	第6回見直し委員会	16名
・市への協力依頼項目の確認	H30/12/13	第7回見直し委員会	13名
市関係課長等と見直し行動計画案の 要望事項について意見交換	H31/1/17	第8回見直し委員会	22名
・計画書の仕上げ作業 ・見直し計画書原案の承認・決定	H31/1/23	第9回見直し委員会	12名



▲市関係課長との意見交換（第8回見直し委員会）



▲ 居世神社六月灯

### 見直し版あとがき

わたしたちは、平成 25 年度に 10 年間の地域振興計画「松ヶ崎づくり計画」を策定し、地域づくりに取り組んできました。

行動計画に基づいて、公民館前や鉄道公園跡地の植栽による緑化活動や、地区の宝であり由緒ある神社や史跡等を活用した、看板設置やおみくじの設置、幸運の釣鐘の設置、松ヶ崎地区 PR のための観光マップの作成など、地域活性化につながる様々な取組を実施してきました。

計画期間の中間期を迎えた今回、今後の中後期における地域づくりをさらに展開させていくため、計画見直しを行いました。

見直しは、これからの松ヶ崎づくりを熱い想いで考えていただける方々で見直し委員会を構成し、協議を進めてきました。

これまで実施してきた行動計画の振り返りを行い、新たに取り組みたいこと、既存計画の充実を図り、見直し版が完成しました。

わたしたちは、地区の大目標「歴史と景観に恵まれた松ヶ崎を 道の駅を生かして広めたい」の下、この松ヶ崎づくり計画見直し版により、これまで以上に協力し、もっと住みよい松ヶ崎づくりに取り組んでいきたいと思えます。

最後に、多忙な中、松ヶ崎づくり計画見直しに携わっていただいた委員の皆様、市役所関係各課の皆様に、心から感謝申し上げます。

平成 31 年 1 月 23 日

松ヶ崎地区公民館長

松ヶ崎づくり計画見直し委員会委員長 久徳 洋一

歴史と景観に恵まれた松ヶ崎を  
道の駅を生かして広めたい

松ヶ崎づくり計画（見直し版）

---

発行年月 平成31年1月  
編集・発行 松ヶ崎地区公民館  
松ヶ崎づくり計画見直し委員会  
〒899-4632  
鹿児島県垂水市牛根麓 1139 番地 9  
☎0994-36-2882  
協働制作 垂水市役所関係各課  
企画政策課地域振興係

---

松ヶ崎

